

\*\*\*\*\*

## 原注

- 24) Mason, B.H. (1952) : Principles of Geochemistry. *John Wiley and sons, New York*. 256p.
- 25) Taylor, S.R. (1953) : Geochemistry of some New Zealand igneous and metamorphic rocks. PhD thesis, University of Indiana. 後に次の論文として印刷発表された。Taylor, S.R. (1955) : The origin of some New Zealand metamorphic rocks as shown by their

major and trace element composition. *Geochimica et Cosmochimica Acta* 8: 182-197.

- 26) Mason, B.H. (1963) : Olivine composition in chondrites. *Geochimica et Cosmochimica Acta* 27:1011-1023.
- 27) Mason, B.H. (1962) : Meteorites. *John Wiley and sons, New York*, 274p.

MASON Brian and NATHAN Simon (2002) : From Mountains to Meteorites (Part 5). [Translated into Japanese by KAWACHI Yosuke].

<受付: 2002年4月19日>

## お知らせ

## 青少年のための科学の祭典2002 全国大会 「ただいま実験中! みんな科学に夢中です」

2002年8月1日~5日, 科学技術館(東京 北の丸公園)において、「青少年のための科学の祭典2002」全国大会(入場無料)が開催されます。1日(木)~3日(土)の前半と4日(日)~5日(月)の後半のそれぞれにおよそ100ずつの科学実験・工作を用意して、皆さんをお待ちしております。

この祭典では小中学生はもちろん大人の方も1日楽しむことができる実験や工作を用意しています。その分野は地質学に限らず、物理学や化学・環境など多岐にわたります。実験演示を行なうのは小学校~大学の教諭・教官をはじめとする人々です。皆さんからの質問に丁寧に答えてくれるでしょう。

「夏休みの自由研究をどうしようかな?」とか「あの仕組みってどうなってるんだらう?」と思っている方がいらっしゃれば、ぜひ科学の祭典にご来場ください。

期間中は2階以上の常設展示も入場無料となります。あわせて常設展示の方もお楽しみください。

## 実験の紹介

「太古の地球への招待 示準化石や示相化石の意義を学びましょう」

いろいろな地層から発見される化石の雌型を利用してレプリカを作成します。あわせて示準化石や示相化石の意義についてワークシートを用いて学習していきます。レプリカによって現在化石として発見される太古の生物がどのようなものであったのか、それらが地質学の上でどのような役割を果たしているのかを学習することができます。「地盤の液状化実験で地震のこわさを学ぼう!」

ペットボトルを利用して粒子の堆積・分級の観察と、地

震時に発生する地盤(地層)の液状化現象の観察を行います。液状化の写真を見る機会は多くなっていますが、実際にその発生過程を直接観察する機会はなかなかありません。身近な実験装置で現象を再現することで、地震災害に関する意識の持続を促します。

その他、「地球の自転により生まれる力」、「スーパー土だんご」、「『鳴り砂』の音や振動を体験しよう」、「石灰岩をピカピカにみがこう」、「二上山のガーネット-小石の中から宝石をとり出そう」、「鉱物の結晶や氷砂糖を砕いたり擦ったりしてみよう」、「恐竜のたまごモデル」などがあります。

なお、全国各地で「青少年のための科学の祭典」が開催されます。開催日程・場所につきましては、下記URLに掲載がございますのでご参照ください。

主催: 青少年のための科学の祭典全国大会実行委員会  
文部科学省

(財)日本科学技術振興財団・科学技術館

後援: 日本地質学会ほか

参加者の対象: 特に制限はありません

交通(地下鉄): 東西線「竹橋」駅下車(1B出口より徒歩7分)、半蔵門線・都営新宿線「九段下」駅下車(2出口より徒歩7分)

連絡先: 〒102-0091 東京都千代田区北の丸公園2-1

(財)日本科学技術振興財団・科学技術館  
科学の祭典事務局

TEL. 03-3212-8447 FAX. 03-3212-8449

E-mail: [saiten@jsf.or.jp](mailto:saiten@jsf.or.jp)

<http://www.jsf.or.jp/shinko/index.html>